

託児所
併設

BLSOプロバイダーコース 2024 in 北海道大学病院



『妊産褥婦・新生児への対応法を医療者のBasicに』

- 日時 : 2024年8月10日 (土) 8:30~17:00 (予定)
会場 : 北海道大学病院 札幌市北区北14条西5丁目
主催 : HOPPIE (北海道周産期医療救急支援の会)
共催 : 札幌市、NPO法人周産期医療支援機構 (OPPIC)
対象 : 病院前産科救急に関わる救急隊員、救命救急士、
救急科医や家庭医、看護師、助産師など
定員 : 18名
参加費 : 15,000円 (認定料含む)



ホッピーく
ん

Basic Life Support in Obstetrics (BLSO) は、日常的には妊産婦・新生児に関わらないものの、突如急変場面に遭遇する可能性がある救急隊、救急救命士、救急科の看護師・医師・家庭医を主な対象とした教育プログラムです。

- ・産科疾患の見落としを避ける
- ・周産期施設以外での分娩を避ける
- ・しかし、避けられない事態に遭遇した際の対処を行うことができる

この目標に対し、分娩介助・新生児蘇生・女性傷病者の評価を講義と実技のワークステーションを行い、チーム医療の推進にも着目した症例検討を行う1日コースです。受講後、筆記試験とマネキンを用いた実技試験に合格すると米国家庭医療学会とALSO-Japanが認定する3年間有効の認定証が発行されます。今回の講習会を通じて、周産期についての知識を深め、病院前、救急外来、周産期で顔の見える関係を築きましょう。

託児所併設してみました！

～子どもがいて日ごろ研修に参加できない方を応援します～
乳幼児～小学生まで、別室で専門の保育士がお子様をお預かりします。
費用はかかりません。保険加入しているので安心です。

募集期間 : 2024年6月14日～6月28日

申し込み方法 : 下記のフォーム、またはQRコードからお申し込み下さい
<https://forms.gle/Xa5KXyBaAr9v5wVMA>



お問い合わせ先 : とかち広域消防局 帯広消防署 救急救命士 永井 雄平
elt_elt_elt_11514@yahoo.co.jp

スケジュール（予定：変更の可能性あり）

時 間	内 容
8：30～	受付
8：45～ 8：55	オープニング
8：55～11：45	分娩介助、新生児蘇生、女性傷病者の評価
11：45～12：45	休憩
12：45～13：10	マタニティケアの安全性
13：10～14：50	症例検討
14：00～16：40	筆記試験・実技試験、救急車内分娩
16：45～17：00	クロージング

使用テキスト（事前学習に必要です）

下記のテキストをご用意ください

- ・日本版救急生成ガイドライン2020に基づく、新生児蘇生法テキスト第4版（監修：細野 茂春 発行：メジカルビュー）
- ・病院前救護のための産科救急トレーニング - 妊娠女性・院外分娩に対する実践的な対処法（監訳：新井 隆成 発行：中外医学社）

☆オプションコース 災害時母子救護研修☆

2024年8月11日（日）（北海道大学病院）

AM：避難所運営ゲーム(HUG)を用いた母子救護研修

PM：医療的ケア児の災害対応

募集 30名程度、申し込み開始は7月1日～

『HOPPIE』で検索

開催スケジュールのリーフレットからお申込みください。